

第1回3Dモデリングワーク ショップ&ハッカソンin智頭宿

テーマ「**智頭宿の魅力の発掘と情報発信**」
開催レポート

2017/12/10 (日)

主催: 智頭町百人委員会 (鳥取大学)

共催: 智頭町

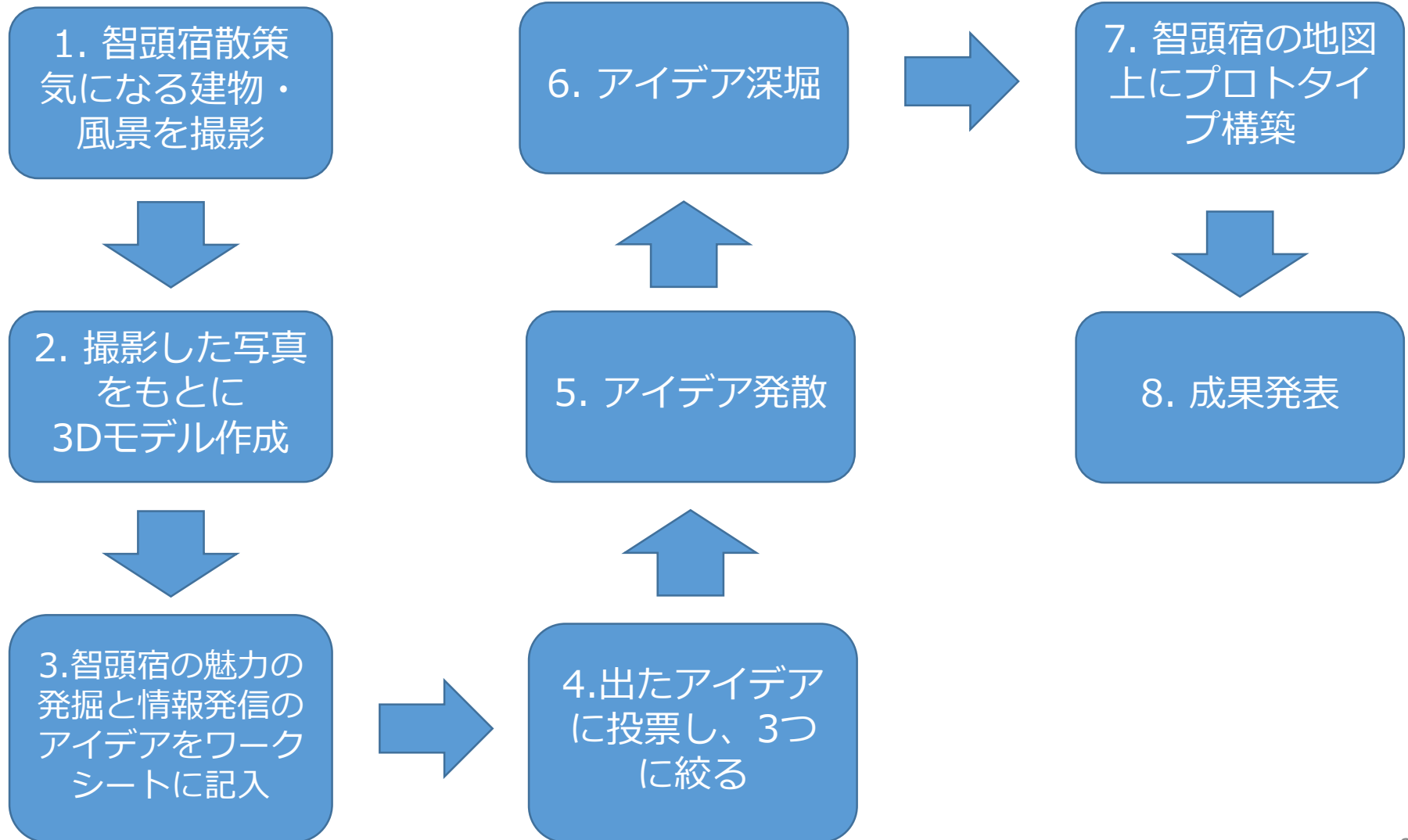
協力: 株式会社LASSIC, Code for Tottori

今回のハッカソンの目的

1. 「智頭宿の魅力の発掘と情報発信」をテーマに
2. 智頭宿を歩き、ペーパークラフトを用いて建築物のジオラマを作成
3. まちを客観的に捉えることで、課題や魅力を発掘し、ICTを活用した地域の活性化や情報発信のアイデアを立案

ハッカソン全体の流れ

今回のハッカソンは、以下のような流れで行いました。



1. 智頭宿散策

- ◆ 智頭宿の散策マップを手に自由に散策、気になる建物や風景をスマホやデジカメで撮影



2. 3Dモデル作成

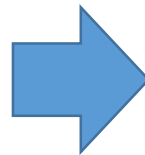
3. アイデアワークシート記入

- ◆撮った写真をもとにパソコンに取り込み、3Dモデルを作成、ペーパークラフトでミニチュア作成
- ◆ICTを使った地域活性や情報発信のアイデアを思い思いにワークシートに書き込み



4. アイデア絞り込み

- ◆ アイデアワークシートを張り出して投票
- ◆ 参加者それぞれが、★（やりたい！）1枚・♡（いいね！）3枚のシールをアイデアに投票
- ◆ ★と♡が多く集まったアイデアを中心に、3つのアイデアに絞り込み



4. アイデア絞り込み

◆絞り込んだアイデアは、以下の3つ

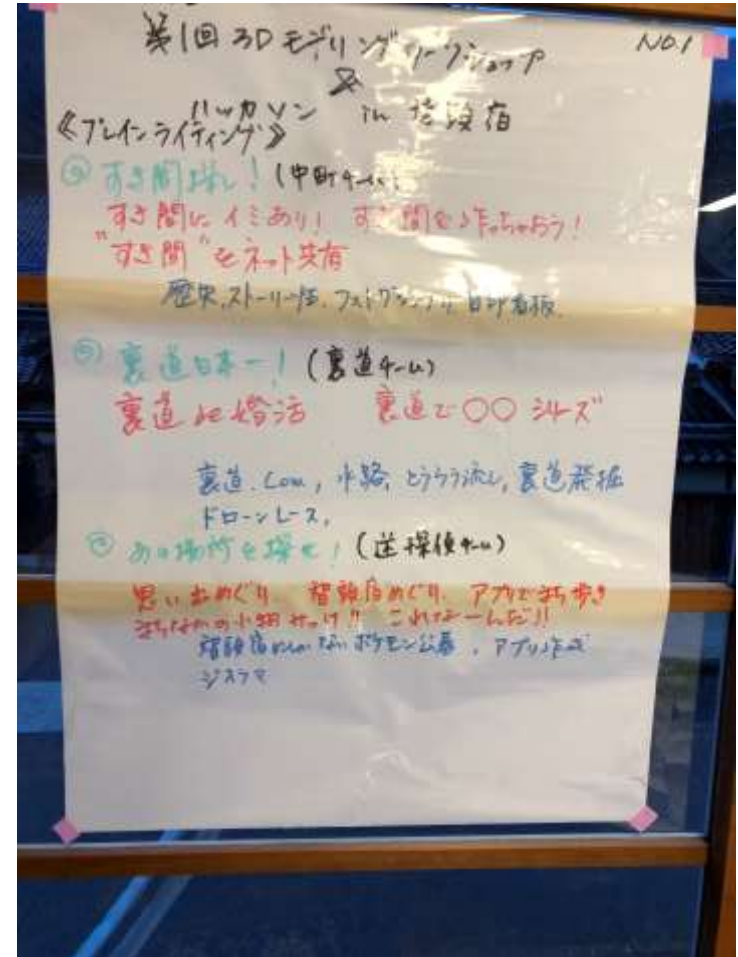
1. すき間探し

2. 裏道日本一！

3. あの場所を探せ！

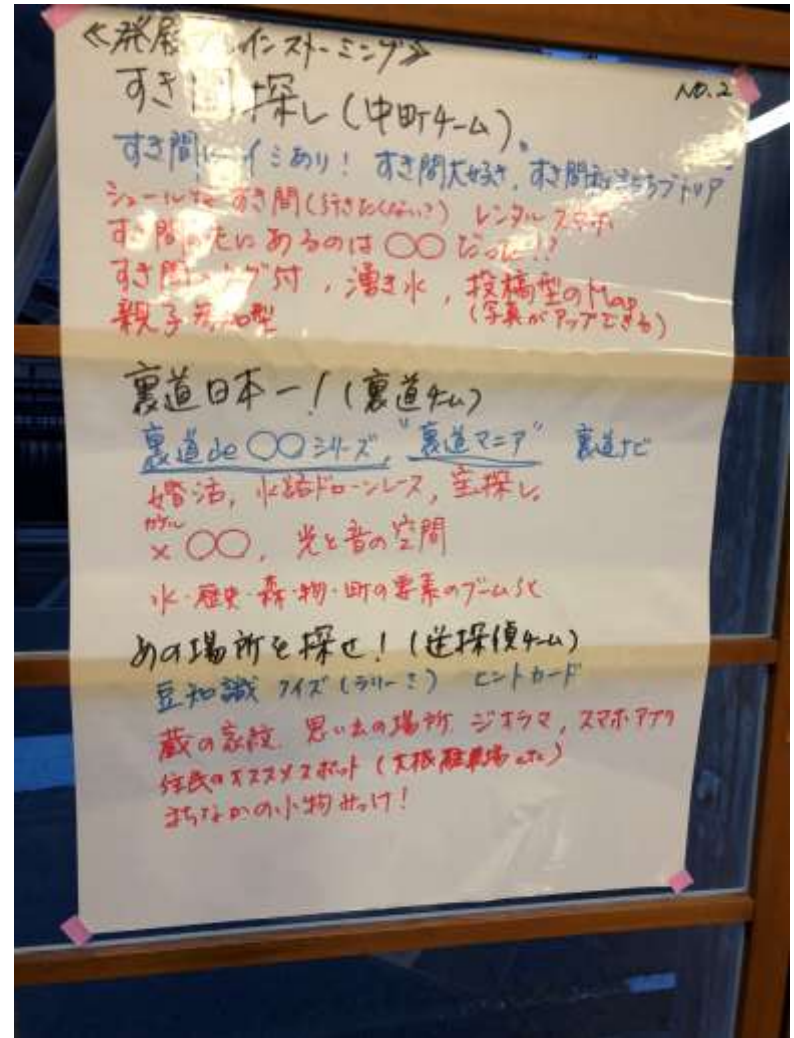
5. アイデア発散

- ◆参加者を3つのグループに分けて、それぞれのアイデアを発散
- ◆いろいろな角度でアイデアを見直し、発展したアイデアや実現したいことを書き込み
- ◆出たアイデアを3つの観点で投票
 - ◆赤色：革新的
 - ◆青色：上手くいきそう
 - ◆緑色：楽しそう



6. アイデア深堀

- ◆ アイデア発散で投票したアイデアを中心に、その実現方法やシナリオを深堀
- ◆ 「主な利用者」「実現したいこと」「アイデアの詳細」を整理



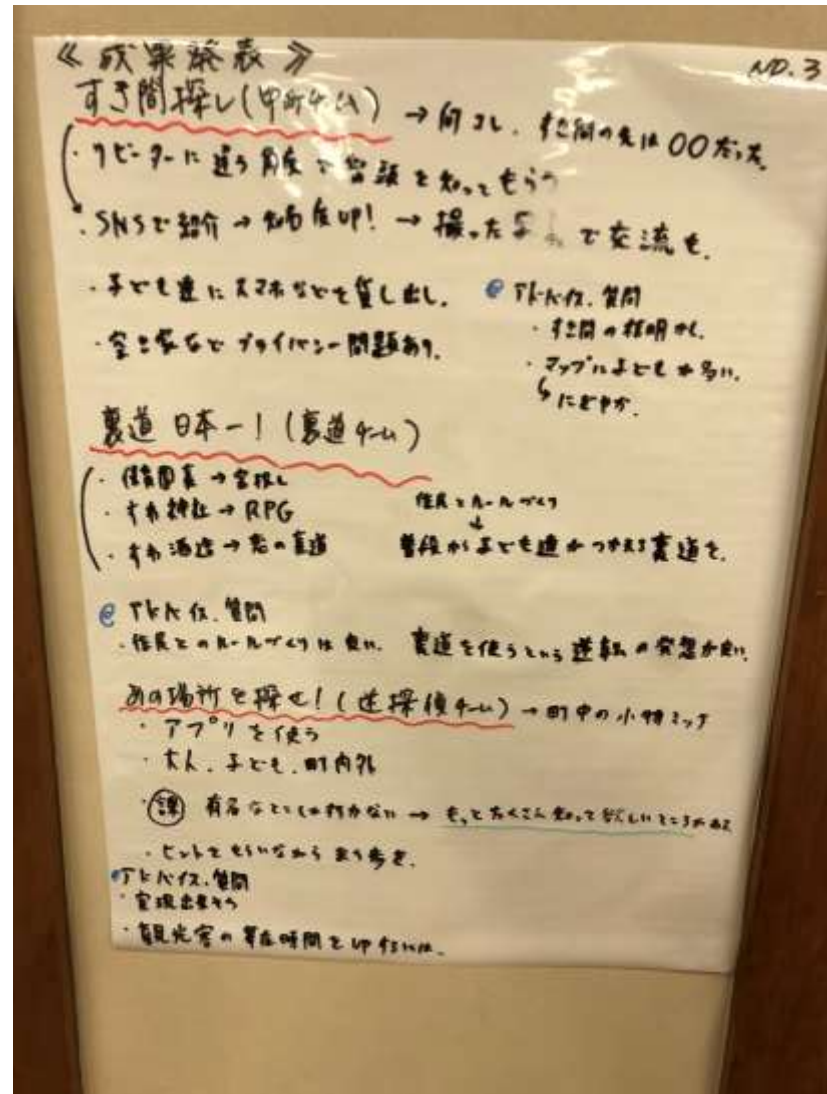
7. プロトタイプ構築

- ◆ アイデア深堀で整理した項目をもとにプロトタイプを構築
- ◆ 智頭宿の地図上に、ペーパークラフトや人形、乗り物、看板などを配置して、実現したいアイデアのストーリーを作り上げる



8. 成果発表

- ◆ 3チームの各代表者が完成したプロトタイプを前に成果発表
- ◆ それぞれ独創的な企画が出来ました！



当日のスケジュール詳細

時刻	内容
09:30～10:30	開場及び受付
10:00～10:40	開始挨拶、イベントの説明、全体連絡智頭宿散策、気になる建物を写真に撮る
10:40～12:00	3Dモデル化、紙工作、ワークシート記入（魅力発信のアイデア提案）
12:00～13:00	各アイデアへ参加者が投票、グループ分け
13:00～13:45	ブレインライティング（アイデア提案に対してさらなるアイデア発散）
13:45～14:00	休憩、投票（発散したさらなるアイデアに対して）
14:00～14:45	発展ブレインストーミング（アイデアの深堀）
14:45～15:00	休憩
15:00～16:00	プロトタイピング、発表練習（模造紙に書き込み等）
16:00～16:30	成果発表、投票
16:30～16:45	最優秀賞、審査員特別賞決定
16:45～17:00	表彰式、クロージング
17:00	終了